

速報 平成27年度 普通会計財務書類4表

(総務省方式改訂モデル)についてお知らせします。

平成27年度の普通会計財務書類4表(①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書)は、次のとおりとなりました。

これらの財務書類によって、従来の決算書などでは把握できなかったストックの情報(例えば、これまでに蓄積された資産)

や現金支出が伴わない行政コスト(例えば、建物の減価償却費)などを把握できるようになり、より詳しい財政分析ができるようになります。

今回の財務書類4表に基づく分析結果は、市ホームページに掲載しています。

財政課・内線220

① 貸借対照表

貸借対照表とは、年度末(3月31日)時点で、市が行政サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源により取得してきたかを示す財務書類のことです。

(単位:百万円)

資産の部 (これまでに蓄積した資産)			負債の部 (将来支払うべき額)		
	27年度	前年比増減額		27年度	前年比増減額
公共資産 a	99,706	△ 156	固定負債 d	34,948	140
有形固定資産 (道路、公園、学校など)	99,550	△ 142	地方債	28,512	806
売却可能資産 (現在利用していない土地など)	156	△ 14	退職手当引当金	6,436	△ 666
投資等 b	7,646	152	流動負債 e	3,072	51
投資及び出資金	2,229	7	翌年度償還予定 地方債	2,657	51
その他 (貸付金や基金など)	5,417	145	その他	415	0
流動資産 c	5,510	△ 233	負債合計 (d+e) f	38,020	191
現金預金	5,252	△ 184	純資産の部 (これまで負担してきた額)		
うち歳計現金	1,477	△ 451		27年度	前年比増減額
未収金	258	△ 49	純資産合計 g	74,842	△ 427
資産合計 (a+b+c)	112,862	△ 236	負債・純資産合計 (f+g)	112,862	△ 236

Q 財務書類からどのようなことがわかりますか?
A 例えば、以下のようなことがわかります。

- ①市民1人あたりの資産と負債…市民1人あたりの資産は85万円、負債は28万6000円です。※1人あたり数値の算出にあたっては平成28年3月31日時点の住民基本台帳人口(13万2715人)を用いています。
- ②市民1人あたりにかかる行政サービス費用…市民1人あたりの費用は24万7000円です。
- ③社会資本の整備に対する世代別負担率…これまでの世代の負担は75.1%、将来世代の負担は31.3%です。※社会資本形成の財源とならない地方債も含まれるため、世代別負担比率の合計は100%になりません。
- ④資産形成以外の行政サービス費用の受益者負担率…行政サービス費用のうち、受益者負担で賄われている比率は3.9%です。

手賀沼のうなぎちゃん



※歳計現金とは、市の収入・支出に係る現金で、日々の支払いに充てる資金です。
※各表の金額は、いずれも表示単位の端数処理の関係上、合計などが一致しない場合があります。

② 行政コスト計算書

行政コスト計算書とは、一会計年度(4月1日から翌年の3月31日まで)に、人的サービスや給付サービスなどの資産形成につながらない行政サービスにかかった経費と、その行政サービスに対して得られた収入(使用料など)を対比した財務書類のことです。

(単位:百万円)

	27年度	前年比増減額
経常行政コスト	34,158	1,892
人にかかるコスト(人件費など)	7,631	61
物にかかるコスト(施設の維持補修費など)	10,767	771
移転支的コスト(社会保障給付費や補助金など)	15,450	1,107
その他のコスト(支払利息など)	310	△ 47
経常収益	1,343	55
使用料・手数料	839	2
分担金・負担金・寄附金	504	53
純経常行政コスト(経常行政コスト-経常収益)	32,815	1,837

③ 純資産変動計算書

純資産変動計算書とは、市の純資産(資産から負債を差し引いた額)が一会計年度にどのように変動したかを示す財務書類のことです。

(単位:百万円)

	27年度	前年比増減額
期首純資産残高	75,269	△ 450
当期変動額	△ 427	23
純経常行政コスト	△ 32,815	△ 1,837
市税、地方交付税、国・県補助金等の収入	32,389	1,877
その他	△ 1	△ 17
期末純資産残高	74,842	△ 427

④ 資金収支計算書

資金収支計算書とは、一会計年度の資金(歳計現金)の出入りの情報を3つの性質に分けて表示した財務書類のことです。

(単位:百万円)

	27年度	前年比増減額
期首資金残高	1,928	△ 46
当期収支	△ 451	△ 405
経常的収支(市税収入、人件費など)	5,135	△ 157
公共資産整備収支 (公共資産整備に係る支出やそれに対する国・県補助金など)	△ 2,154	14
投資・財務的収支(地方債の返済や公共資産売却収入など)	△ 3,432	△ 262
期末資金残高	1,477	△ 451

確定申告 社会保険料控除の証明書などのお知らせ

国民健康保険税
後期高齢者医療保険料
介護保険料

平成28年中の納付額を記載した「納付済確認書」を、平成29年1月下旬に納税(付)義務者に送付します。確定申告、市・県民税の申告にご利用ください。

特別徴収分については、日本年金機構・共済組合から送付される源泉徴収票をご利用ください。

◎国保年金課：国民健康保険税・内線378、638、後期高齢者医療保険料・内線414、415 ◎高齢者支援課：介護保険料・内線313

◎国民年金保険料
日本年金機構から送付される「社会保険料控除証明書」または領収証書をご利用ください。

◎日本年金機構：国民年金保険料 ☎0570-0031004

◆納付を証明する書類の発送時期

種別	発送者	納付方法	発送時期
国民年金保険料	日本年金機構	金融機関納付・口座振替分	11月上旬 ※10月以降初めて納付する方は2月上旬
国民健康保険税 後期高齢者医療 保険料	日本年金機構	特別徴収分 (年金天引き)	平成29年1月下旬~2月上旬
介護保険料	我孫子市	窓口納付・ 口座振替分	平成29年1月下旬

男女共同参画情報紙「かがやく」を発行しました

「かがやく」第31号では「あびこのパワーママ」と題し、周囲を元気にする一人のワーキングママを紹介しました。自治会の協力でお届けするほか市の施設でも配布しています。

男女共同参画室 ☎7185-1172

東葛飾地方中学校 駅伝大会写真展

白山中学校が優勝し、市内中学校が大活躍した東葛飾駅伝大会の活躍を展示します。

日時・場所 11月21日(月)~27日(日) 午前9時~午後6時(初日正午から)、アビシルベ

教育委員会文化・スポーツ課 ☎7185-11604

▲優勝した白山中学校(提供:東葛毎日新聞社)